



問い合わせ先  
第二管区海上保安本部警備救難部  
救難課長 大宅 啓文  
連絡先022-363-0111

平成30年1月19日  
第二管区海上保安本部

## 旅客船事故対応訓練の実施について

旅客船は、一度事故が発生すれば、多数の負傷者が発生する可能性があり、多くの負傷者を迅速に救助するためには、官民の関係機関による連携した事故対応が必要不可欠となります。このため、第二管区海上保安本部では、万が一の事故発生に備え、洋上を航行中の旅客船で衝突・火災が発生した場合を想定し、関係機関が連携した事故対応訓練を実施します。

- 1 開催日時  
平成30年1月26日(金) 午後1時から2時間程度
- 2 開催場所  
仙台塩釜港仙台港区フェリーふ頭1号岸壁着岸中の太平洋フェリー株式会社フェリーきたかみ及び同前面海域【別図参照】
- 3 訓練参加勢力(予定)
  - (1) 海上保安庁
    - ア 第二管区海上保安本部
    - イ 宮城海上保安部(巡視船艇及び巡視船くりこま潜水土)
    - ウ 仙台航空基地(航空機及び機動救難士)
  - (2) 関係機関
    - ア 太平洋フェリー株式会社(フェリー「きたかみ」)
    - イ 宮城DMAT(仙台医療センター)
    - ウ 航空自衛隊航空救難団松島救難隊
    - エ 宮城県警察本部
    - オ 仙台市消防局
- 4 訓練内容
  - (1) 火災消火訓練
  - (2) 現場進出訓練
  - (3) 船内負傷者処置・搬送訓練
  - (4) 関係機関ヘリコプターによる負傷者吊上げ救助訓練
  - (5) 巡視艇による負傷者搬送訓練
  - (6) 負傷者トリアージ訓練、応急処置訓練(岸壁上)
  - (7) 閉会式

## 5 取材について

- (1) 取材を希望する方は、別紙の用紙に必要事項を記載のうえ、平成30年1月24日(水)までにFAXによりご連絡ください。
- (2) 取材者については、当日午後0時40分までに、仙台港区フェリーふ頭のフェリーターミナル（仙台市宮城野区港3丁目7番1号）1階にお集まりください。
- (3) 注意事項
  - ア 訓練中は、係員の案内・指示に従ってください。
  - イ 気象・海象状況や緊急事案が発生した場合は、訓練を中止することがあります。

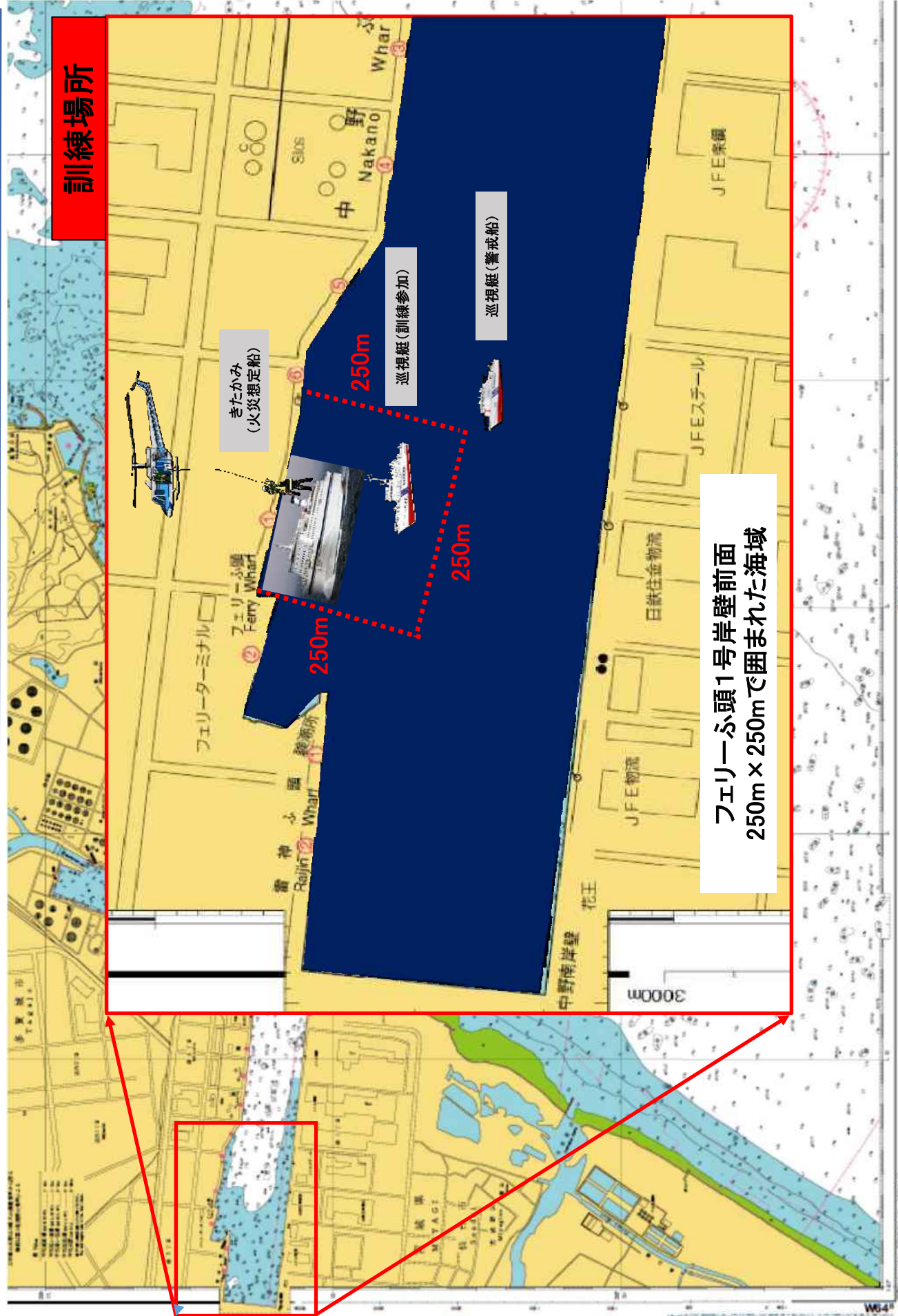
### 【平成28年度の状況】

#### ▼ 船内負傷者搬送訓練の状況



#### ▼ 負傷者吊上げ訓練の状況





訓練場所

フェリーふ頭1号岸壁前面  
250m x 250mで囲まれた海域

返信用 F A X 送信票

(取材申し込み用)

平成30年 月 日

第二管区海上保安本部  
救難課 行  
(FAX 022-363-0251)

旅客船事故対応訓練の取材を希望しますので、以下のとおりお知らせします。

1. 報道機関名 (人数)

\_\_\_\_\_ ( 名)

2. 氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

3. 連絡先 \_\_\_\_\_

※当日、確実に連絡の取れる電話番号を記載願います。